

オリパラ便り



平成30年2月1日(木)
第6号

<1・2学年武道の授業始まる>

武道では、それぞれの種目特有の技を学んだり、単に勝敗を競うだけではなく、日本の伝統的な考え方や相手を尊重する気持ちを学ぶことができます。日本が世界に誇る文化であり、それらを学習することで、日本の文化を世界に伝える力を身に付けることができます。

1学年では柔道の授業が男女共に始まっています。2年生は弓道の授業を3時間終え、スキー移動教室明けからは、柔道が始まりました。授業を通して学んだ、礼儀作法や「心・技・体」の大切さを、学校生活や他分野、さらには社会に出ても活かしてほしいと思います。



(富沢示範7段の模範演技)

<ダンス&ダンス&ダンス>

1月23日(火)に行われた、練馬区立中学校連合ダンス発表会は、例年2年生が出場していますが、スキー移動教室で2年生が不在のため、校内創作ダンス発表会で優秀賞の、1年E組が本校の代表チームとして出場してきました。インフルエンザの影響で学年閉鎖だったため、練習が思うようにできず心配な面もありましたが、1年生とは思えないほど、堂々と立派に演技することができました。

2年生も負けじと、スキー教室最終日の夜に、クラス・男女別で計12チームに分かれダンス大会をやりました。創作ダンスよりも規定が自由な為、1分の中という以外は、曲も振り付けも、衣装も自由ということから、見ているほうも大いに盛り上がりました。

3年生の女子は、体育の授業で練習してきた、現代的なリズムのダンスを1月19日(金)の授業内で発表し、男子や先生方の前で披露しました。はじめの一部分だけは、クラス独自の動きを考えて創り、それ以外は、皆が同じ動きで息の合った演技は、さすが3年生と感ずるものでした。どの学年を通して、恥ずかしがらずに踊ることができる、西中生は素晴らしい!! 3年生は本格的に進路に向けて、頑張ってください。



(3年女子ダンス発表の写真)



(連合ダンス直前楽屋で昼食)



(2年スキー教室にてダンス大会)

<2019年ラグビー・ワールドカップ>

来年9月、日本全国12の都市を会場に、開かれるラグビー・ワールドカップまで600日を切りました。アジアで初めて行われるこの大会は世界三大スポーツと呼ばれるスポーツ祭典で、世界から屈曲な男達が来日します。2015年に強豪南アフリカを逆転したあの感動が再び日本で見られるのでしょうか。世界から様々な人が日本を訪れます。この大会の成功が、1年後のオリンピック・パラリンピックに大きく影響していくことでしょう。



(公式マスコット・レンジー)

<東京ボランティア募集>

2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会が、競技会場で選手や観客のサポート・空港や主要駅での案内などを担う大会ボランティアの募集を今年9月中旬から始めると発表しました。7月下旬には応募要項を公表するそうです。組織委員は「オールジャパンでの参加を促したい」としています。ぜひ、石神井西中学校の出身&在籍の生徒が沢山名乗りをあげてくれることを願っています。